

**プロトラブズ、2015 年度および第 4 四半期決算、過去最高の売上高を記録  
第 4 四半期の売上高、前年同期比 32%増の 7,380 万ドル  
2015 年度の売上は、前年比 26%増の 2 億 6,410 万ドル**

**【2016 年 2 月 4 日】**

米国ミネソタ州メープルプレイン発(ビジネスワイヤ) –ICT 技術を駆使したオンライン、短納期、オンデマンド製造システムで業界をリードする Proto Labs, Inc. (NYSE:PRLB)は、2015 年 12 月 31 日を末日とする第 4 四半期および 2015 年度の決算を発表しました。

**2015 年第 4 四半期のハイライト**

・2015 年第 4 四半期の売上高は、前年同期の 5,610 万ドルから 32%増の 7,380 万ドルとなり、過去最高を記録しました。2015 年第 4 四半期に買収したドイツ企業アルファフォーム社の売上高 510 万ドルを除いた従来事業による売上高は前年同期比 22.5%増の 6,870 万ドルでした。為替変動の影響を除くと前年同期比 25%増となります。

・3D プリンティングの売上高は、910 万ドルでした。アルファフォーム社の売上高 250 万ドルを除いた従来の 3D プリンティング事業による売上高は前年同期比 69%増の 660 万ドルでした。

・売上高の増加は、弊社サービスを利用する製品開発者および設計者の数が前年同期の 10,231 人から 21%増の 12,414 人となったことによるものです。

・2015 年第 4 四半期の純利益は 1,200 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 45 セントでした。税引き後の株式報酬費用、アルファフォーム社買収関連取引費用および割安購入益、無形資産減価償却費、未実現為替差益を除いた非 GAAP(米一般会計原則)ベースの純利益は 1,340 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 50 セントとなりました。「非 GAAP 財務指標」は文末のリンクをクリックしてください。

Proto Labs, Inc. の社長兼 CEO、ヴィッキー・ホルトは次のように述べています。「2015 年は、弊社独自の技術を駆使したデジタル マニュファクチャリング モデルにより、より多くの製品開発者の皆様が短時間でアイデアを構想から小ロット生産を実現することで、研究開発コストの削減と製品化までの時間短縮に貢献しました。第 4 四半期は事業地域および事業分野すべてにおいて大きく業績を伸ばし、非常に好調だった 1 年を締めくくするのにふさわしい成果を上げました。為替変動の影響を除けば北米での売上は 22%増、ヨーロッパでの売上はアルファフォーム社を除いて 35%増、日本での売上は 54%増でした。このように好調な業績は、マーケティングおよび営業戦略の着実な遂行、高品質パーツの安定供給を可能にするデジタル マニュファクチャリング モデル、オペレーションの拡大を続ける優秀な製造チーム、そして弊社サービスすべてへの根強い需要によるものです。連結ベースでは、射出成形サービスによる売上は 23%増と過去最高を記録し、切削加工サービスによる売上は 19%増となりました。特に喜ばしいのは従来の 3D プリンティングによる売上が 69%増加したことです。これで、弊社のクロス・セリングへの取り組みが奏功したことがはっきりと証明されました。

ヨーロッパにおける 3D プリンティングの展開を加速する目的で、第 4 四半期にアルファフォーム社を買収しました。アルファフォーム社から Proto Labs チームに加わった新メンバーは、弊社のヨーロッパおよびグローバル チームと緊密に協力して弊社ビジネス モデルへのアルファフォーム事業の統合にあたっており、統合は予定どおりに進んでいます。第 4 四半期中に、この営業チームに弊社の全サービスについての研修を実施しました。また、Proto Labs のウェブサイトから発注できる手動注文インターフェースの導入も完了しています。アルファフォーム社のお客様やヨーロッパの新規のお客様からの反応は非常に良好で、今回の買収によるビジネス機会の拡大に自信を持っています。」

**2015 年第 4 四半期その他のハイライト**

・2015 年第 4 四半期の売上高総利益率は 56.0%(前期は 59.4%、前年同期は 59.9%)となりました。前期

比、前年同期比ともに減少した要因は、主にアルファフォーム社買収による 260 ベースポイントの影響です。その他にキャパシティへの追加投資や為替レートなどによる影響もありました。

・2015 年第 4 四半期の GAAP ベースの営業利益率は 22.4%(前年同期は 26.2%)でした。非 GAAP ベースの営業利益率は 25.3%でした。「非 GAAP 財務指標」は文末のリンクをクリックしてください。

・2015 年第 4 四半期の営業活動によるキャッシュフローは 1,730 万ドルとなりました。

## 2015 年のハイライト

・2015 年の年間売上高は前年の 2 億 960 万ドルから 26%増の 2 億 6,410 万ドルでした。アルファフォーム社の売上高 510 万ドルを除いた従来事業による売上高は前年比 23.6%増の 2 億 5,900 万ドルでした。為替変動の影響を除くと、アルファフォーム社を除いた売上高は前年比 27.2%増、アルファフォーム社を含む売上高は前年比 29.6%増となります。

・2015 年の純利益は前年の 4,160 万ドルから 4,650 万ドルに増加、希薄化後の 1 株あたり利益は前年の 1ドル 60 セントから 1ドル 77 セントに増加しました。税引き後の株式報酬費用、アルファフォーム社買収関連取引費用および割当購入益、無形資産減価償却費、未実現為替差益を除いた非 GAAP(米一般会計原則)ベースの純利益は 5,190 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 1ドル 97 セントとなりました。「非 GAAP 財務指標」は文末のリンクをクリックしてください。

・営業活動によるキャッシュフローは 5,860 万ドルとなりました。現金および現金同等物ならびに投資の期末合計残高は前年の 1 億 2,840 万ドルから 1 億 4,560 万ドルに増加しました。

ヴィッキー・ホルトは次のように述べています。「2015 年度の好業績は、持続的な成長と収益性の維持に向けた足固めとなりました。2016 年には、より多くの製品開発者に高品質なカスタムパーツを迅速かつ確実にお届けするための戦略に注力してまいります。アルファフォーム社の Proto Labs オペレーションへの統合を完了し、ヨーロッパのお客様に信頼性、品質およびスピードで定評ある弊社の 3 つの技術すべてを駆使した 3D プリンティングによるパーツをご購入いただけるように取り組んでまいります。この 1 年での成功をもとに、マーケティングおよび営業力を引き続き高めていきます。2016 年は研究開発への投資をさらに拡大し、当年度中に射出成形サービスにおいて少なくとも 1 つの重要な新商品の提供を開始する見込みです。また、無駄なく、コストパフォーマンスを最大限に高めた製造法で、高品質パーツをお届けできるように引き続き取り組んでまいります。ワールドワイドに広がる Proto Labs のビジネス機会は非常に巨大であり、弊社のサービスすべてにおいて底堅い需要が続くと見込んでいます。お客様に提供する独自の価値を活用する明確な戦略により、売上高および収益性を持続的に高め、すべてのステークホルダーに対する責任を引き続き果たしてまいります。」

米国本社発表の原文および要約連結貸借対照表掲載先:

<http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=248039&p=irol-newsArticle&ID=2135552>

## 【お問い合わせ先】

マーケティング部

TEL:0120-2610-25 (かからない場合 046-259-9820) Email:[info@protolabs.co.jp](mailto:info@protolabs.co.jp)

## プロトラブズについて

プロトラブズは独自のデジタル マニュファクチャリング システムにより、カスタムパーツの画期的な速さで試作から小ロット生産を受託する会社です。最先端のテクノロジーを最大限に駆使することにより、CNC 切削加工、射出成形パーツを数日で製作します。日本全国の製品開発者に、他に類を見ない早さでパーツを入手できるという価値を提供しています。国内では 2,000 社以上が利用しています。プロトラブズに関する詳細は、<http://www.protolabs.co.jp> でご確認いただけます。